

令和2年(2020年)11月10日(火) 1年GS課題探究重点講座「産業社会と人間」

能勢地域小中高一貫教育・連携型中高一貫教育研究発表会（オンライン）

「環境」について

第18回能勢地域小中高一貫連携型中高一貫教育研究発表会が行われました。コロナ禍の中、公開授業は従来の参観型の授業に加え、能勢分校をオンラインで繋ぎ、また、ZOOMを活用することで密を避けるとともに地域の一般の方にも広く公開することができました。総会においては、能勢町教育長はささゆり学園から、大阪府教育長は能勢分校から挨拶を行い、新しい形の総会となりました。その中で、取組発信として能勢分校地域魅力化クラブの1年生5名と3年生がそれぞれ発表を行いました。1年生は10月16日に能勢中学2年生の家庭科の環境授業で行ったドイツの環境の取組について、緊張した様子でしたがしっかりと発表しました。3年生は現在課題探究を進めている持続可能なエネルギーについての発表を事前にビデオ撮影し、見ていただきました。能勢のエネルギー環境について高校生が小中学生、町民の方々に向けて発表を続けています。

